

STEP

Three solo exhibitions

2025



Gallery 1

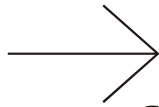
だれかのいつか

油井祥子



《無常の風》油彩、キャンバス 2024年

Gallery 2

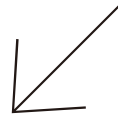


Fragments of the place 2017 – 2019

篠田優



《untitled》インクジェットプリント、紙 2018年



Gallery 3

影の形が山

齋藤春佳

助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団



《影の形が山》インスタレーション 2017年

撮影：赤木遥

若手作家公募個展 ステップ®2025

観覧料
無料

齋藤春佳

インスタレーション

篠田優

写真

油井祥子

絵画

8/9 → 24

2025

9:00 – 17:00 (入館は16:30まで) 休館日 | 8/12[火]、18[月]

長野県伊那文化会館 美術展示ホール

〒396-0026 伊那市西町5776(春日公園内) TEL.0265-73-8822 <https://inabun.jp/>



主催 | 長野県、長野県伊那文化会館 共催 | 長野県教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会

後援 | 公益財団法人八十二文化財団、信濃毎日新聞社、中日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ、SBC信越放送、伊那ケーブルテレビジョン、伊那市有線放送農業協同組合

若手作家公募個展 ステップ2025

長野県ゆかりの若手支援を目的として、企画公募を行い、選抜した3名による個展を同時開催します。

Gallery 1 油井祥子 だれかのいつか

油彩による風景画の展覧会です。長野県民にとって身近であり、遠い存在でもある山や空を主な題材にして制作しています。毎日見送る太陽、移り変わる季節と色に思いを寄せて描き、薄れていく温度の記憶や感じていた想いを留めるために絵画にしています。全て私の描きかった風景ですが、鑑賞者の過去の思い出を引き出すような、それぞれが心に留めている心象風景として感じてもらえたら、そして帰りに誰かといつかの思い出話をしたくなってもらえたらうれしいです。



《もしやみてなえいずる》 油彩、キャンバス 2024年



YUI Shoko
[絵画]

撮影:Sachi.u.

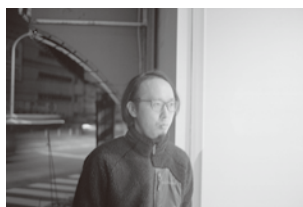
1991年 長野県南佐久郡川上村生まれ
2019年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
◎主な個展
2023年 「雪が溶けたらなにになる?」(元麻布ギャラリー佐久平/佐久市)
2023年 「透明の向こう側」(器と工芸なかつか/松本市)
2025年 「この色を惜しむ前に」(市立小諸高原美術館/小諸市)
長野県川上村在住

Gallery 2 篠田優 Fragments of the place 2017-2019

本展覧会に並ぶ写真や映像は長野県信濃美術館とその周囲で撮影しました。1966年に開館したその建物は、2017年に美術館としての役目を終え、二年後には完全に解体されました。それに伴い、美術館の前に広がっていた公園の風景もまた大きく変わりました。おそらく、イメージというかたちでわたしが残しておきたかったのは、ある場所をたしかに織り成すものでありながら、公的な記録の中には居場所をうまく見いだせないような事物の姿だったのだと思います。



《untitled》 インクジェットプリント、紙 2018年



SHINODA Yu
[写真]

1986年 長野県松本市生まれ
2021年 明治大学大学院 理工学研究科 建築・都市学専攻総合芸術系 修了
◎主な展覧会
2023年 「Long long, ago」(photographers' gallery/東京都)
2025年 「Garden | Medium」(Alt_Medium/東京都)、他多数
◎主な受賞
塩竈フォトフェスティバル写真賞大賞
神奈川県在住

Gallery 3 齋藤春佳 影の形が山

作者の祖母による常念岳についての個人的思い出(聞くことでお話しして知ることはできるが、他者に経験できない出来事)と、山の稜線(遠くから見ることでだけ現れる、山の中からは見ることができない線)が主題。2017年発表作品を映像、音声、立体などによって展示室の空間全体を作品として再構成する。思い出を語る祖母/聞く孫による語りは「私」という主語を通して主体を入れ替えて再演され、時間に対流を起こす。



《影の形が山》 インスタレーション 2017年

撮影:赤木通



SAITO Haruka
[インスタレーション]

1988年 長野県諏訪市生まれ
2011年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
◎主な個展
2017年 AP#2.01「飲めないジュースが現実ではないのだとしたら私たちはこの形でこの世界にいないだろう」(埼玉県立近代美術館/埼玉県)
2025年 「裏からノック」(Black Cube/神奈川県)
東京都在住

関連イベント

アーティスト×審査員・トーク 14:00-15:00/各展示室内[参加費無料]
作家選抜にあたった審査員と作家による対話形式のギャラリートークを行います。

8月10日[日] 齋藤 春佳×金井 直(信州大学人文学部教授)

8月16日[土] 篠田 優×笠原 美智子(長野県立美術館館長)

8月23日[土] 油井 祥子×ロジャー・マクドナルド(NPO法人AITプログラムディレクター)

長野県伊那文化会館 美術展示ホール

〒396-0026 伊那市西町5776(春日公園内)
TEL.0265-73-8822 <https://inabun.jp/>
JR飯田線「伊那市」駅から徒歩約20分。
中央自動車道「伊那IC」より約15分。
「小黒川スマートIC」より約5分。